

ネイティブ ストレプトコッカス・フェカリス L-チロシン デカルボキシラーゼ アポ酵素

Cat. No. NATE-0420

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、チロシン脱炭酸酵素（EC 4.1.1.25）は、化学反応を触媒する酵素です： L-チロシン ⇌ チラミン + CO₂。したがって、この酵素は1つの基質L-チロシンと2つの生成物、チラミンおよび二酸化炭素を持ちます。この酵素は、炭素-炭素結合を切断するカルボキシルラーゼのファミリーに属します。この酵素は、チロシン代謝およびアルカロイド生合成に関与しています。1つの補因子、ピリドキサルリン酸を使用します。

用途 ストレプトコッカス・フェカリス由来のL-チロシン脱炭酸酵素アポ酵素は、チロシン脱炭酸酵素および芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素の精製と特性評価に関する研究で使用されました。また、ストレプトコッカス・フェカリス由来のL-チロシン脱炭酸酵素アポ酵素は、チロシン脱炭酸酵素のナトリウムボロハイドライド還元の特異性を調べる研究でも使用されました。

別名 チロシン脱炭酸酵素; EC 4.1.1.25; L-チロシン脱炭酸酵素; L(-)-チロシンアポ脱炭酸酵素; L-チロシンカルボキシルラーゼ; 9002-09-9

製品情報

由来 ストレプトコッカス・フェカリス

EC番号 EC 4.1.1.25

CAS登録番号 9002-09-9

活性 <0.005 ユニット/mg 固体（ピリドキサル 5-リン酸なし）、> 0.05 ユニット/mg 固体（過剰なピリドキサル 5-リン酸あり）

単位定義 1ユニットは、pH 5.5、37°CでL-チロシンから1.0 μmoleのCO₂を1分放出します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C